

設計課題 子育て支援施設のあるコミュニティセンター

設計条件

この課題は、ある地方都市の市街地において、「子育て支援部門」と「文化・教養活動部門」とからなるコミュニティセンターを計画するものである。

「子育て支援部門」は、子育てに関する様々な情報の提供や相談等を行うとともに、子どもをもつ親同士の交流や乳児から小学校低学年までの子どもの遊び場の提供を目的とする。

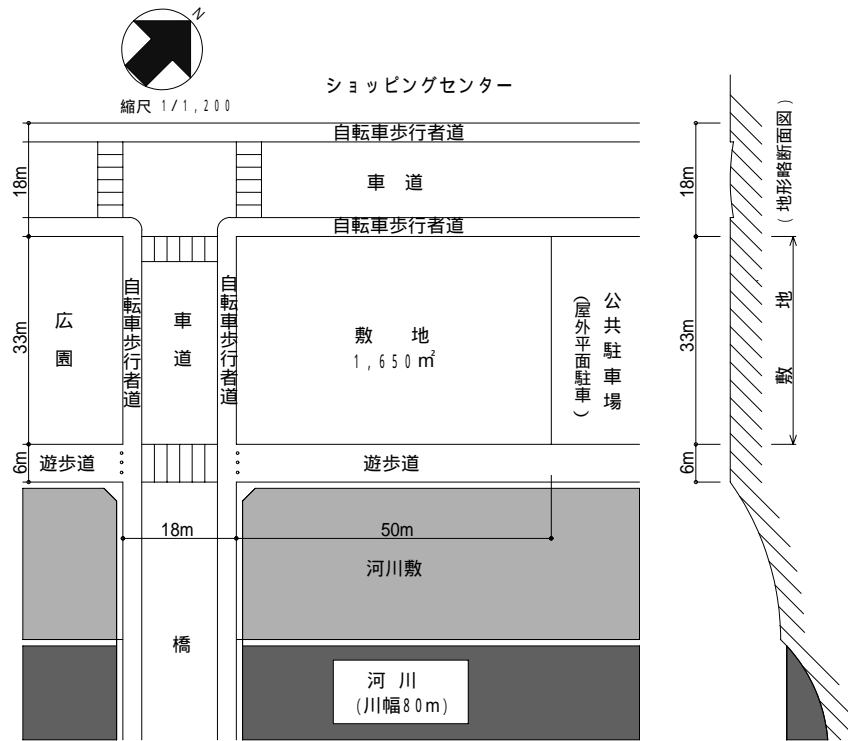
「文化・教養活動部門」は、地域住民を対象としたサークル活動等の交流の場の提供を目的とし、子どもをもつ親が子育て支援部門に子どもをあずけて利用できるようにする。

計画に当たっては、特に次のことが求められている。

子育て支援部門、文化・教養活動部門及び共用・管理部門の異なる機能を適切にゾーニングした計画とするとともに、各部門の動線に配慮した計画とする。施設を利用する子どもに対する安全の確保のため目が届くような配慮及び高齢者、障害者等の利用に配慮した計画とする。建築物全体が、構造耐力上、安全であるように計画する。建築物の環境負荷低減に配慮した計画とする。

1. 敷地及び周辺条件

- (1) 敷地の形状、接道条件、周辺状況等は、下図のとおりである。
- (2) 敷地は、平坦で、道路及び遊歩道との高低差はない。また、自転車歩行者道の切り開きは、1箇所当たり6mまでできる。
- (3) 敷地は、第一種住居地域及び準防火地域。また、建ぺい率の限度は70% (特定行政庁が指定した角地における加算を含む。)、容積率の限度は300%。



2. 建築物

- (1) 地上3階建ての1棟の建築物とし、床面積の合計は、2,000㎡以上、2,500㎡以下。この課題の床面積の算定においては、ピロティ、塔屋、バルコニー、屋外階段等は、床面積に算入しない。
- (2) 構造 (構造種別は自由。) 及び設備 (空調・衛生設備、電気設備、エレベーター) については、適切に計画。

3. その他の施設等

- (1) 噴水広場 (施設を利用する子どもが水遊びをすることができるものを) を、次のとおり計画。地上に設けるものとし、まとまったスペース (直径5m以上の円が1つ入るスペースとする。) で150㎡以上 (ピロティ、上部に屋根等がある部分は算入しない。)。子育て支援部門のプレイルームとの動線に配慮。噴水、遊具、砂場、足洗い場等を設け、樹木 (高さ10m、枝張り直径4m) を植樹。
- (2) 屋上庭園 (施設の利用者が自由に散歩できるものを) を、次のとおり計画。1階又は2階の屋上に設けるものとし、まとまったスペースで100㎡以上 (上部に屋根又は上階がある部分は算入しない。)。和室から観賞できるものとし、河川が見渡せる位置に計画。植栽を計画し、ベンチ、テーブル等の屋外ファニチャーを設置。
- (3) 駐車場は、地上に平面駐車とし、車いす使用者用として2台分、サービス用として1台分。また、利用者用及び職員用の駐車場については、隣地の公共駐車場を利用。
- (4) 駐輪場は、利用者用として30台分 (1台当たり0.5m x 2m程度)。
- (5) ごみ置場。
- (6) (1) ~ (5) の「その他の施設等」は、床面積に算入しない。

4. 所要室

下表の室は、すべて計画する。

部門	室名	床面積	特記事項
子育て支援部門	受付ホール	適宜	・防犯に配慮した計画。 ・裸足又は上履きで利用する計画。 ・利用時間は、午前9時から午後5時まで。
	スタッフルーム	約 20㎡	・子育て支援部門の利用者の管理を行う。 ・受付ホールに隣接、受付カウンター。
	プレイルーム	約 250㎡	・1階に設け、天井高は6m以上。 ・子どもが運動等を行うスペース。 ・噴水広場へ直接行き来。 ・採光と通風に配慮。 ・可動式 (上下) のステージ。
	プレイルーム用倉庫	約 30㎡	・プレイルームに隣接。
	託児室	約 100㎡	・1階に設け、施設の利用者の託児に利用。 ・乳児用スペース、幼児用スペース及び授乳コーナー。
	育児交流室	約 50㎡	・プレイルームが見渡せる位置。 ・子育てに関する情報収集や親同士の交流の場。
	育児相談室	計約 30㎡	・2室 (約15㎡/1室)。
幼児用便所	適宜		
文化・教養活動部門	図書室	約 250㎡	・履物は履き替えない計画 (和室を除く。) ・利用時間は、午前9時から午後9時まで。 ・開架式。 ・書架、受付カウンター及び閲覧コーナー。
	集会室	計約 120㎡	・可動間仕切りにより2室 (約60㎡/1室) に分割して個別に利用。 ・育児講座、サークル活動等に利用。
	音楽スタジオA	約 50㎡	・10人程度が演奏できる空間。 ・前室を設け、防音に配慮。
	音楽スタジオB	約 25㎡	・5人程度が演奏できる空間。 ・前室を設け、防音に配慮。
	調理実習室	約 100㎡	・料理教室等に利用。
	工作室	約 50㎡	・木工教室等に利用。
	和室	約 30㎡	・茶道教室、華道教室等に利用。 ・屋上庭園が観賞。 ・下足箱及び収納スペース。
共用・管理部門	エントランスホール	適宜	・風除室。 ・30㎡以上の吹抜け。 ・談話コーナー。
	展示ホール	約 50㎡	・子どもの創作品等を展示。 ・30㎡以上の吹抜け。
	管理事務室	約 40㎡	・施設全体の運営や入館者の管理。 ・受付・応接コーナー。
	職員控室	適宜	・男性用、女性用として各1室。
電気・機械室	適宜	・地上階。 ・設備設計に応じた規模。	

・便所及び倉庫については、各階に設ける。
(注) 上記の床面積の合計 (適宜を除く。) は、約1,195㎡。

要求図面等

1. 要求図面

図面及び縮尺	特記事項
(1) 1階平面図兼配置図 1/200	建築物の主要寸法 (柱割り及び床面積の計算に必要な程度) を記入。室名等を記入。パイプシャフトの位置を図示し、P S と記入。1階平面図兼配置図には、次のものを図示。 イ. 断面図の切断位置 ロ. 建築物の出入口 ハ. 駐車場 (台数及び出入口を明示。) ニ. 駐輪場 (台数を明示。) ホ. ごみ置場 ヘ. 通路、植栽等 子育て支援部門における裸足又は上履きで利用するゾーンを斜線で明示。 (例)
(2) 2階平面図 1/200	プレイルーム、託児室、育児交流室、図書室、集会室、音楽スタジオA、調理実習室、工作室、展示ホールの床面積を記入。噴水広場には、面積を記入し、噴水、遊具、砂場、足洗い場、樹木を図示。屋上庭園には、面積を記入し、植栽、ベンチ、テーブル等の屋外ファニチャーを図示。直下階の屋根、ひさし等となる部分を図示。吹抜けとなる部分を図示。
(3) 3階平面図 1/200	切断位置は、プレイルームを含み、建築物の全体の立体構成 (1~3階) がわかる断面。なお、水平方向、鉛直方向の省略は行わない。塔屋を除く建築物の高さ、階高、天井高、1階床高及び主要な室名を記入。基礎、梁及びスラブの断面を図示。

2. 計画の要点等

次の ~ について、計画の要点等を記述。なお、要求図面に該当箇所があれば引出し線等により補足して明示。建築計画について、子どもに対する安全の確保のため目が届くように特に配慮したこと。構造計画について、採用した構造種目とその理由。建築物の環境負荷低減について、特に配慮したこと。設備計画について、採用した空調方式とその理由。

3. 面積表

各階の床面積及びその合計を記入する。なお、各階の床面積については、その算定式も記入。

試験場	受験番号	氏名
	□□-□□□□□□	